



南道路からの外観。敷地全体を生かしてL型プランの平屋建てとした。どの部屋にも必要な採光と通風が得られ、家の中には心地よい風が流れている。

敷地を生かした 平屋の住まい

大きなガラス窓と伸びやかな屋根根が印象的な『結びの家』は、昨年12月に焼津市に建築をさせていただいた平屋建ての住まいです。元々この敷地にはMさんのご両親が営まれていた喫茶店と平屋のお住まいの2棟が建っていました。私が初めてお伺いした2年前にもお店とお住まいはありましたが、既にお店の営業はやめられ2階を住居スペースとして使っていたようです。当時は、お店の事を一番考えて立地のよい南側にお店、北側に住居を建てたため、住まいの日当たりが悪く、一日中電気をつけて暮らしていたとも伺いました。この地で30年間喫茶店を営み、地域の方々の憩いの場所として愛されてきた建物ですが、日当たりがよく静かな時間を過ごす事のできる住まいを計画しようと言う事で、少し贅沢ではありますが、今回は思い切って敷地全体を利用した平屋建ての計画となりました。

今回の敷地は南道路に面した100坪程の敷地です。全面道路が計画道路にあたり、将来的には一部の敷地が減少する事も考えられますが、その部分を除いて計画をしても十分な広さの敷地です。少し余裕のあるゆったりとした計画をさせていただき、L型形状の中庭を囲んだプランとなりました。



た。今までもL型形状の建物は何度か計画させていただきましたが、玄関の位置や各部屋の組み合わせ等でプランも様々です。今回はお母さんとの同居と言う事で、プライバシーの確保や水回りの位置などを考慮し、Mさんと共に何度か打ち合わせを行って決めていきました。平屋建てのプランは2階への上がり下りが無く利点も多いですが、各部屋がすべて1階にあるために採光や通風を考えると欠点となるケースもあります。今回L型形状のプランにした事で採光等の欠点を克服し、どの部屋にも必要な採光と通風を確保する事のできるプランになったと思います。

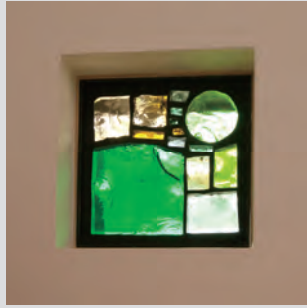
他の部屋と比べると玄関近くに設けた独立した和室は少し暗く感じますが、廊下を縁側に見立て、涼しげで静かな和室になりました。また、この場所に設ける事でお互いのスペースの中間的な役割も果たし、程よい位置関係ができたと思います。

暮らしを育む 『モノ』と『ヒト』との 結び付き

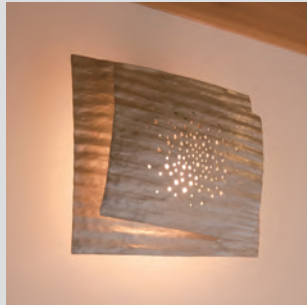
完成現場報告
焼津市／『結びの家』

文・写真／コロボ 山崎健治

人と人が手を結び、身近な素材で未来をつくる。
新しい時の流れが、今始まった。



ダルステンドガラスを使った装飾ガラス窓。ガラスひとつひとつの形と色に変化を加え光の透過を楽しむ作品。



アルミを加工して紙の様な表情を出したブラケット照明。2枚をズラして重ねる事で間接照明とし、正面に無数の細かな穴を開け夜空をイメージしている。



玄関ポーチに設けた飾り格子。この形何に見えますか？抽象的なデザインで、見る人それぞれが違って見えるのも楽しいですね。

atelier plateaux (アトリエ プラトール)

川合 光 (アイアンワーク)

川合 幸江 (ステンドグラス)

【住所】 〒409-2102 山梨県南巨摩郡南部町富士 12205

【TEL】 0556-66-2308

【URL】 <http://www.atelier-plateaux.com>

※ココロボ通信 No.39 にプラトールさんの記事があります。ぜひ合わせてお読みください。

アトリエプラトールさんとの新しい試み

ココロボの家づくりの中でロートアイアンによる外部手摺やポストの制作をお願いしているアトリエプラトールさん。今回はご夫婦二人の力を借りて様々なアイテムを制作していただきました。デザインから制作までを一貫して行い、手仕事による細部のディテールにまでこだわった作品は木の家との相性も抜群です。今回は『結びの家』のためにデザインされたオリジナルアイテムをご紹介します。



今回メインとなったダイニングテーブル上のペンダント照明。一枚の円盤にひねりを加えてデザインされています。壁からのブラケットや照明を吊るす鎖ひとつひとつも手作りです。

住まい手の思いと 作り手の心

平屋建ての伸びやかな空間が特徴的なお宅ですが、『結びの家』のもう一つの特徴は手仕事へのこだわりです。ココロボでは浴室やキッチン、洗面台と言った、通常既製品を利用する場所でも職人達とのコラボレーションでいろいろな物を作ってきました。木で作る浴室やキッチン、大きなガラス窓などは、大工や建具屋、タイル屋さんと共に納まりを検討し既に定番となっています。Mさんも私たちの思いに共感していただき、様々なものを職人の手仕事で作らせていただきました。中でも今回は鍛造家による照明器具やアイアンの装飾品に力を入れ、ダイニングのペンダントや廊下のブラケット、ステンドグラスとアイアンでの建具など、新しい試みにチャレンジしました。木と違い鉄やガラスの納まりは私も経験が少なく苦勞する事も多くありましたが、鍛造家の川合氏のアイデアや経験を元に新しいものができたと感じています。中でも苦勞したのが照明器具。器具の大きさやバランスをはじめ、電球の取り付け方や結線などにも頭を悩ませましたが、最後には川合氏と電気屋さんとのコラボレーションできれいに納まり、この家の印象を決めるアクセントになりました。



玄関への採光を考えて明るく開放的なデザインの玄関建具とした。玄関にはガラス戸の他に雨戸も設置され、雨除けと防犯面も考慮されている。



玄関から廊下を眺める。廊下は和室の縁側を兼ね、柔らかな光を室内に届けている。ブラケット照明と廊下正面のガラス戸はアトリエプラトールさんの作品。



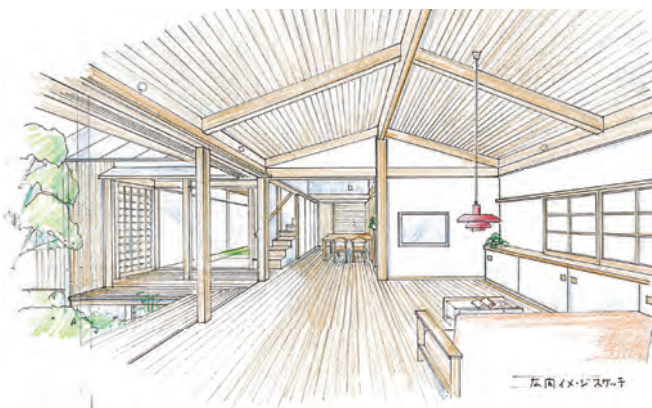
縁側と和室をデッキから眺める。広間のガラス戸と同様に縁側のガラス戸を全解放出させ、中庭と一体となった雰囲気を楽しむ。



家の中心に設けた6帖の和室。壁は浅葱土の落ち着いた雰囲気仕上りられ、この場所には独特の静かな時間が流れている。

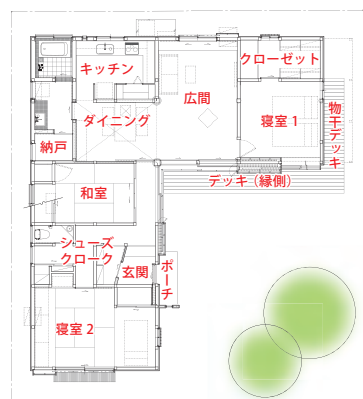


広間からダイニングと縁側を眺める。ガラス戸を解放するとデッキ越しに各スペースがつながるのがL型プランの特徴。閉じたりつなげたりする事で暮らしに変化と楽しみが生まれる。



仕様内容

外部仕上	家族構成	家族 2 人
	敷地面積	351.01 m ²
	建築面積	124.12 m ²
外部仕上	延べ床面積	119.25 m ²
	構法	在来工法 平屋建て
	屋根	ガルバリウム鋼板 縦ハゼ葺き
内部仕上	外壁	ラスモル下地 マサ土掻き落とし仕上
	外部建具	木製オリジナル建具 ヒバ ペアガラス+アルミサッシ (ペアガラス)
	天井仕上	杉板本実張り 厚 12mm
設備	壁	漆喰塗り、クロス貼り
	床	栗板本実張り 厚 15mm
	内部建具	オリジナル木製建具
設備	キッチン	オリジナルキッチン
	洗面化粧台	オリジナル化粧台
	浴室	オリジナル浴室
設備	壁、天井	樺本実板 厚 15mm
	設計者	山崎健治
	施工	有限会社こころ木造建築研究所
設備	竣工	平成 24 年 12 月



1F 平面図・敷地図

家づくりの中にある大切な結びつき

家は『モノ』と『ヒト』との結びつきでできている。どんなに良い材料でもそれらを扱う人が心無に扱えばその良さは半減してしまいます。逆に、普段捨ててしまうような材料でも、技術と気持ちを込めて扱えば見る人を感動させる物へと変化させる事もできます。ひとつひとつは小さな物でもそれらが集まってでき上がった家と、そうでは無い家とは、とても大きな違いが生まれると思います。今回『結びの家』の建築を通して、改めて家づくりの中にある大切

な結びつきを感じる事ができました。家が完成し喜んでいただいたお施主さんの声をはじめ、見学会などでご覧いただいた方々にも手仕事での家づくりに感動していただき、その大切さが少しでも伝わったのではないかと思います。そして、家づくりを通してでき上がった「ヒト」と「ヒト」との結びつきはこれからが始まりです。この家の成長と共にゆくりとつながっていきたいと思います。



①



②



⑤



⑥



③



④



⑦



⑧

ココラボのオリジナル仕様

既製品に頼らず自分でつくられたものは、それ自体が主張するのではなく、空間に溶け込んで始めて良い納まりだと思います。サイズや色、形など、じっくりと検討を重ね、その家に合った納まりを考えて行きたいと思います。

① **お風呂**／ココラボ定番の木のお風呂。今回は壁と天井にサワラ板を張り、腰下タイルに 25mm のモザイクタイルを使用しました。サワラ板は木目も香りもとても優しく、全体として和やかな浴室に仕上がりました。

② **トイレ**／トイレの床にも浴室と同じ 25mm のモザイクタイルを使用しました。床の雰囲気ですべての印象が決まり、可愛いトイレになりました。

③ **洗面化粧台**／浴室とトイレに続き洗面化粧台もタイルを貼って制作しました。壁埋め込みの収納棚や引き出し、鏡などを組み合わせ、『結びの家』のオリジナル洗面化粧台となりました。

④ **デッキ**／縁側と広間から続くウッドデッキはそのまま物干場所まで伸びています。デッキの奥行きは軒先に合わせ、少しの雨なら濡れないような寸法としました。

⑤・⑥ **シューズクローク**／玄関脇に設けたシューズクロークはそのまま廊下とつながり、家族用の玄関となっています。靴や傘、掃除道具までも収納でき、とても便利なスペースです。

⑦ **玄関建具**／玄関内部から玄関建具を眺める。ガラス面が大きく十分な採光が得ら、明るい玄関となっています。

⑧ **和室襖**／写真では解りにくいが、ふすま枠の塗り色にこだわり少し赤めの色を乗せています。この枠を塗ってくれたのは『青の家』の S さん。これからもよろしくお願いします。